

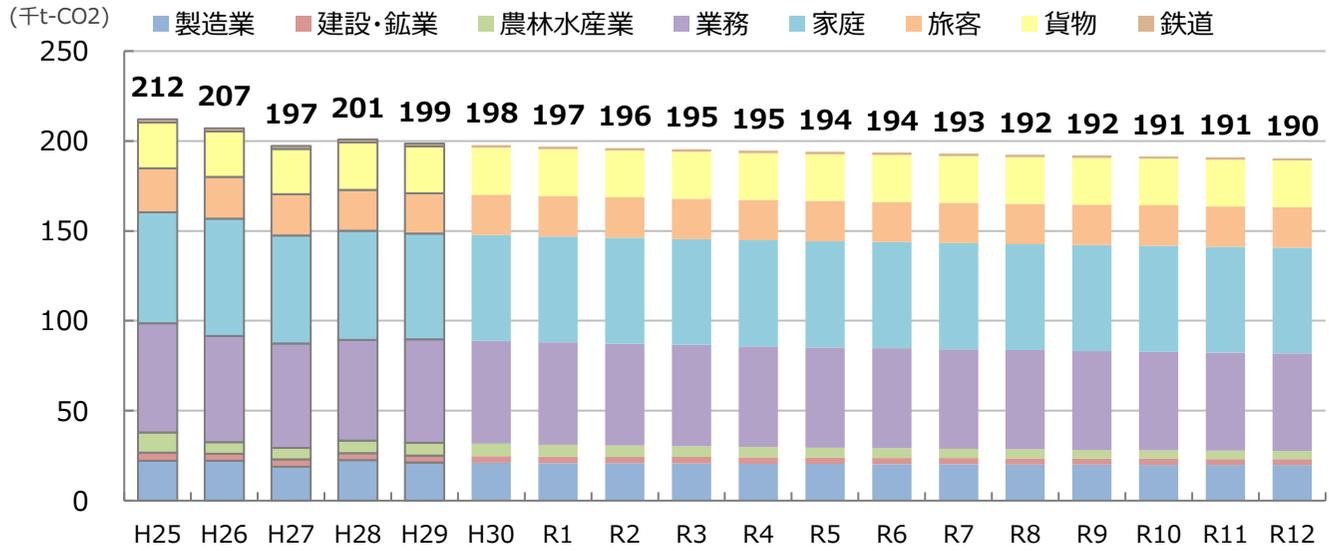
# 温室効果ガスの排出量状況と将来予測

資料3-2

## ①推計手法: 排出部門ごとに指標を設定して推計

※マニュアルの指標例を参照し、家庭部門の参考指標は人口→世帯数に見直し

基準年からの増減率: **-10.2%**



## ②国の削減目標に準じた市の削減目標値

	基準年の 排出量	直近 (2019) の排出量	直近までの 削減量	千t-CO2			
				削減目標%	削減目標量	今後の 削減必要量	今後の 削減必要%
①エネルギー起源CO2							
・産業部門	38	32	-6	-6.5%	-2	達成	現状維持
・業務その他部門	61	58	-3	-39.8%	-24	-21	-34.5%
・家庭部門	62	59	-3	-39.3%	-24	-21	-34.6%
・運輸部門	52	50	-2	-27.6%	-14	-13	-24.4%
合計	212	199	-13		-65	-52	-24.4%

※全体の「今後の削減必要量」は、「削減目標量」から「直近までの削減量」を引いたものになっています。